



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月8日

上場会社名 日本空港ビルディング株式会社 上場取引所 東証第1部  
 コード番号 9706 URL <http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹城 勲  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 石黒 正吉 TEL (03) 5757-8025

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	33,434	2.3	2,110	6.0	2,107	6.0	1,224	1.6
19年3月期第1四半期	32,675	11.5	1,991	223.6	1,988	257.0	1,205	256.2
19年3月期	132,518	7.5	7,055	40.3	6,747	47.6	2,482	△1.3

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	12	19	—	—
19年3月期第1四半期	12	00	—	—
19年3月期	24	72	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	193,001	120,001	120,001	120,001	60.5	1,163	08	
19年3月期第1四半期	193,205	118,312	118,312	118,312	59.6	1,145	91	
19年3月期	197,160	119,382	119,382	119,382	58.9	1,156	61	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	2,479	△ 4,647	△ 1,020	△ 1,020	15,707	15,707	15,707	
19年3月期第1四半期	4,229	△ 5,648	4,368	4,368	16,187	16,187	16,187	
19年3月期	20,407	△ 16,139	1,288	1,288	18,796	18,796	18,796	

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第1四半期末	
19年3月期第1四半期	円	銭
20年3月期第1四半期	—	—

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	67,800	2.3	4,100	6.1	3,900	0.8	2,000	11.3	19	91
通期	136,800	3.2	7,600	7.7	7,200	6.7	3,700	49.0	36	83

平成19年5月16日に公表いたしました業績予想につきましては、当第1四半期の業績はおおむね計画どおりに推移しており、現時点では変更はございません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[ (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。]

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資は増加を続けており、個人消費にも持ち直しの動きもあって、景気は緩やかに回復を続けております。

航空業界におきましては、国内線及び国際線旅客数が減少したほか、引き続き高水準の燃油価格の影響等を受け、総じて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、旅客ターミナルビルにおける安全対策強化に全力を傾注するとともに、顧客第一主義の徹底を図り、全社を挙げて一層のサービス向上に努めてまいりました。また、旅客ターミナルビル運営の効率化に取り組み、業務の活性化と経営の合理化・効率化を図り、社業発展と経営基盤の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期の業績につきましては、営業収益は 334億3千4百万円(前年同期比 2.3%増)、営業利益は 21億1千万円(前年同期比 6.0%増)、経常利益は 21億7百万円(前年同期比 6.0%増)、四半期純利益は 12億2千4百万円(前年同期比 1.6%増)となりました。

これを事業の種類別セグメントごとに見ますと次のとおりであります。

## (施設管理運営業)

家賃収入及び施設利用料収入は、本年2月の東京国際空港(羽田)第2旅客ターミナルビル5スポットの増築工事の完成・供用等により、前年を上回りました。また、その他の収入は、請負工事収入の増加等により、前年を上回りました。

その結果、施設管理運営業の営業収益は 97億2千9百万円(前年同期比 5.9%増)、営業利益は 6億9千9百万円(前年同期比 58.7%増)となりました。

## (物品販売業)

国内線売店につきましては、新商品や季節感のある商品の積極的な催事販売等による販売促進を図り、営業基盤の拡充に努めたものの、国内線旅客数が減少したこともあり、売上は前年を下回りました。

国際線売店につきましては、訪日外国人旅客への販売促進、インターネットを活用した免税品事前予約受付サービスの強化等積極的な営業展開を図ることにより、売上増加に努めました。東京国際空港(羽田)免税店の売上は、国際線旅客数の増加や免税店の改装・拡張により好調に推移いたしました。成田国際空港においては、昨年6月の同空港第1旅客ターミナルビル南ウイング供用開始及び本年4月の同空港第2旅客ターミナルビル本館免税ブランドモール新設による同業他社との競争激化、航空会社の再配置に伴う航空旅客分散による影響や国際線旅客数が減少したこと等により、免税店の売上は前年を下回りました。

その他の売上につきましては、成田国際空港における第2旅客ターミナルビル本館免税ブランドモールに開設された他社免税店への卸売の開始等により、前年を大幅に上回りました。

その結果、物品販売業の営業収益は 205億7千8百万円(前年同期比 0.9%増)、営業利益は 20億5千4百万円(前年同期比 5.8%減)となりました。

## (飲食業)

飲食店舗につきましては、フランチャイズ契約店舗等の展開が寄与したことにより、売上は前年を上回りました。

機内食につきましては、顧客航空会社のコスト削減等の影響を受けたものの、機内食提供数の増加等により、売上は前年を上回りました。

その結果、飲食業の営業収益は 42億5千万円(前年同期比 5.8%増)、営業利益は、飲食店舗運営の効率化等に努めた結果、1億6百万円(前年同期比 21.5%増)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部は、現金及び預金が減少したほか、建物等の資産の減少等により有形固定資産が 13億3千3百万円減少したこと等により、前期末と比べ 41億5千9百万円減少し、1,930億1百万円となりました。

負債の部は、国有財産使用料の支払等による未払費用や法人税等の納付による未払法人税等の減少ならびに借入金等の減少により、前期末と比べ 47億7千7百万円減少し、729億9千9百万円となりました。

純資産の部は、四半期純利益の計上による増加と配当金の支払の結果、利益剰余金が前期末に比べて 7億2千2百万円増加したこと等により、1,200億1百万円（前期末比 6億1千8百万円の増加）となりました。

この結果、自己資本比率は 60.5%となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前第1四半期末に比べ 4億8千万円減少（前年同期比 3.0%減）し、157億7百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前第1四半期に比べ 17億5千万円減少（前年同期比 41.4%減）し、24億7千9百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払額が増加したこと等によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前第1四半期に比べ 10億円減少（前年同期比 17.7%減）し、46億4千7百万円となりました。

これは主に、有価証券の売却による収入が発生したことに加え、前第1四半期において第2旅客ターミナルビルの増築工事等有形固定資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、10億2千万円となりました。（前第1四半期は43億6千8百万円の収入。）

これは主に、前第1四半期においては長期借入による資金調達を 50億円実施したことによるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年5月16日に公表しました業績予想につきましては、当第1四半期の業績はおおむね計画どおりに推移しており、現時点では変更はございません。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## (1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比		
(資産の部)										
I 流 動 資 産										
1. 現 金 及 び 預 金	16,701		15,945		△ 755	△ 4.5	19,128			
2. 売 掛 金	6,213		7,107		893	14.4	7,633			
3. 有 価 証 券	—		1,498		1,498	—	2,096			
4. た な 卸 資 産	3,868		3,950		82	2.1	3,682			
5. 繰 延 税 金 資 産	951		1,138		186	19.7	1,130			
6. そ の 他	1,401		1,187		△ 214	△15.3	1,445			
貸 倒 引 当 金	△ 6		△ 7		△ 0	—	△ 7			
流 動 資 産 合 計	29,129	15.1	30,819	16.0	1,690	5.8	35,110	17.8		
II 固 定 資 産										
1. 有 形 固 定 資 産										
(1) 建 物 及 び 構 築 物	120,736		120,299		△ 436	△ 0.4	123,100			
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	2,213		2,153		△ 60	△ 2.7	2,226			
(3) 土 地	7,438		7,448		10	0.1	7,448			
(4) 建 設 仮 勘 定	5,548		2,451		△ 3,096	△55.8	884			
(5) そ の 他	6,298		6,387		89	1.4	6,414			
有 形 固 定 資 産 合 計	142,234	73.6	138,741	71.9	△ 3,493	△ 2.5	140,074	71.1		
2. 無 形 固 定 資 産	642	0.3	678	0.3	36	5.7	681	0.3		
3. 投 資 そ の 他 の 資 産										
(1) 投 資 有 価 証 券	12,359		14,377		2,018	16.3	13,155			
(2) 繰 延 税 金 資 産	6,060		6,367		307	5.1	6,047			
(3) そ の 他	2,797		2,016		△ 781	△27.9	2,090			
貸 倒 引 当 金	△ 17		—		17	—	—			
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	21,199	11.0	22,761	11.8	1,562	7.4	21,293	10.8		
固 定 資 産 合 計	164,076	84.9	162,181	84.0	△ 1,895	△ 1.2	162,049	82.2		
資 産 合 計	193,205	100.0	193,001	100.0	△ 204	△ 0.1	197,160	100.0		

(単位：百万円)

科 目	期 別		前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比		
		%		%		%				%
<b>(負債の部)</b>										
<b>I 流動負債</b>										
1. 買掛金	4,419		4,757		338	7.6	5,209			
2. 短期借入金	8,114		9,582		1,468	18.1	9,598			
3. 未払法人税等	1,098		1,258		160	14.6	2,859			
4. 賞与引当金	462		480		18	3.9	808			
5. 役員賞与引当金	—		44		44	—	192			
6. その他	8,814		10,191		1,376	15.6	11,413			
流動負債合計	22,910	11.9	26,316	13.6	3,405	14.9	30,083			15.3
<b>II 固定負債</b>										
1. 長期借入金	36,466		31,941		△ 4,525	△12.4	32,406			
2. 退職給付引当金	8,865		8,469		△ 395	△ 4.5	8,652			
3. 役員退職慰労引当金	1,197		1,022		△ 174	△14.6	1,388			
4. その他	5,453		5,249		△ 203	△ 3.7	5,246			
固定負債合計	51,982	26.9	46,682	24.2	△ 5,299	△10.2	47,693			24.2
負債合計	74,893	38.8	72,999	37.8	△ 1,894	△ 2.5	77,777			39.5
<b>(純資産の部)</b>										
<b>I 株主資本</b>										
1. 資本金	17,489	9.0	17,489	9.1	—	—	17,489			8.8
2. 資本剰余金	21,309	11.0	21,309	11.0	0	0.0	21,309			10.8
3. 利益剰余金	74,112	38.4	75,609	39.2	1,497	2.0	74,887			38.0
4. 自己株式	△ 75	△0.0	△ 77	△0.0	△ 1	—	△ 77			△0.0
株主資本合計	112,835	58.4	114,331	59.3	1,496	1.3	113,609			57.6
<b>II 評価・換算差額等</b>										
1. その他有価証券評価差額金	2,283	1.2	2,519	1.3	236	10.4	2,609			1.3
2. 繰延ヘッジ損益	△ 7	△0.0	△ 17	△0.0	△ 9	—	△ 34			△0.0
評価・換算差額等合計	2,275	1.2	2,502	1.3	226	10.0	2,575			1.3
<b>III 少数株主持分</b>										
純資産合計	3,200	1.6	3,167	1.6	△ 33	△ 1.0	3,198			1.6
負債純資産合計	118,312	61.2	120,001	62.2	1,689	1.4	119,382			60.5
	193,205	100.0	193,001	100.0	△ 204	△ 0.1	197,160			100.0

## (2) 要約連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当 四 半 期 (平成20年3月期 第1四半期)		増 減		(参 考) (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比		
<b>I 営業収益</b>		%		%		%		%		%
1. 家賃収入	3,447		3,514		67	2.0	13,873			
2. 施設利用料収入	3,460		3,740		280	8.1	14,476			
3. その他の収入	1,842		2,051		208	11.3	8,632			
4. 商品売上高	20,182		20,350		168	0.8	80,032			
5. 飲食売上高	3,743		3,778		34	0.9	15,502			
(計)	32,675	100.0	33,434	100.0	759	2.3	132,518	100.0		
<b>II 売上原価</b>										
1. 商品売上原価	14,651		14,942		290	2.0	58,382			
2. 飲食売上原価	1,692		1,857		164	9.7	7,336			
(計)	16,344	50.0	16,799	50.2	454	2.8	65,719	49.6		
営業総利益	16,331	50.0	16,635	49.8	304	1.9	66,799	50.4		
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	14,340	43.9	14,525	43.5	185	1.3	59,743	45.1		
営業利益	1,991	6.1	2,110	6.3	118	6.0	7,055	5.3		
<b>IV 営業外収益</b>										
1. 受取利息及び配当金	77		84		7	9.1	131			
2. 雑収入	214		300		85	40.0	937			
(計)	292	0.9	385	1.2	93	31.8	1,069	0.8		
<b>V 営業外費用</b>										
1. 支払利息	259		247		△ 11	△ 4.5	1,055			
2. 持分法による投資損失	—		34		34	—	107			
3. 雑支出	36		106		70	192.8	213			
(計)	295	0.9	388	1.2	93	31.5	1,377	1.0		
経常利益	1,988	6.1	2,107	6.3	118	6.0	6,747	5.1		
<b>VI 特別損失</b>										
1. たな卸資産廃棄損	—		8		8	—	—			
2. その他の投資等評価損	1		—		△ 1	—	1			
3. 固定資産除却損	—		—		—	—	796			
4. 減損損失	—		—		—	—	193			
(計)	1	0.0	8	0.0	7	717.9	991	0.8		
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,987	6.1	2,098	6.3	110	5.6	5,756	4.3		
法人税等	778	2.4	868	2.6	90	11.6	3,270	2.4		
少数株主利益	3	0.0	4	0.0	1	28.0	2	0.0		
四半期(当期)純利益	1,205	3.7	1,224	3.7	19	1.6	2,482	1.9		

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	17,489	21,309	73,562	△ 75	112,286
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 502		△ 502
取締役賞与			△ 153		△ 153
四半期純利益			1,205		1,205
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)					
当四半期中の変動額合計	-	-	549	△ 0	549
平成18年6月30日残高	17,489	21,309	74,112	△ 75	112,835

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,409	-	2,409	3,236	117,932
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					△ 502
取締役賞与					△ 153
四半期純利益					1,205
自己株式の取得					△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	△ 126	△ 7	△ 133	△ 35	△ 169
当四半期中の変動額合計	△ 126	△ 7	△ 133	△ 35	379
平成18年6月30日残高	2,283	△ 7	2,275	3,200	118,312



当 四 半 期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	17,489	21,309	74,887	△ 77	113,609
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 502		△ 502
四半期純利益			1,224		1,224
自己株式の取得				△ 0	△ 0
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)					
当四半期中の変動額合計	-	0	722	△ 0	722
平成19年6月30日残高	17,489	21,309	75,609	△ 77	114,331

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	2,609	△ 34	2,575	3,198	119,382
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					△ 502
四半期純利益					1,224
自己株式の取得					△ 0
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	△ 89	17	△ 72	△ 30	△ 103
当四半期中の変動額合計	△ 89	17	△ 72	△ 30	618
平成19年6月30日残高	2,519	△ 17	2,502	3,167	120,001

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	17,489	21,309	73,562	△ 75	112,286
<b>当連結会計年度中の変動額</b>					
剰余金の配当			△ 1,004		△ 1,004
取締役賞与			△ 153		△ 153
当期純利益			2,482		2,482
自己株式の取得				△ 1	△ 1
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
<b>当連結会計年度中の変動額合計</b>	-	0	1,324	△ 1	1,323
平成19年3月31日残高	17,489	21,309	74,887	△ 77	113,609

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,409	-	2,409	3,236	117,932
<b>当連結会計年度中の変動額</b>					
剰余金の配当					△ 1,004
取締役賞与					△ 153
当期純利益					2,482
自己株式の取得					△ 1
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	200	△ 34	165	△ 38	127
<b>当連結会計年度中の変動額合計</b>	200	△ 34	165	△ 38	1,450
平成19年3月31日残高	2,609	△ 34	2,575	3,198	119,382

## (4) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参 考) (平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,987	2,098	5,756
減価償却費		3,541	3,595	14,618
退職給付引当金の減少額	△	31	183	244
賞与引当金の増減額	△	271	327	74
その他の		4	27	3,284
小計		5,229	5,155	23,488
利息及び配当金の受取額		77	83	130
利息の支払額	△	3	37	1,035
法人税等の支払額	△	1,073	2,722	2,175
営業活動によるキャッシュ・フロー		<b>4,229</b>	<b>2,479</b>	<b>20,407</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有価証券の取得による支出		—	△ 99	△ 1,895
有価証券の売却による収入		—	799	—
関係会社株式の取得による支出	△	1,530	1,530	1,630
有形固定資産の取得による支出	△	4,091	3,562	12,376
無形固定資産の取得による支出	△	8	57	206
その他の	△	19	197	31
投資活動によるキャッシュ・フロー		<b>△ 5,648</b>	<b>△ 4,647</b>	<b>△ 16,139</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
長期借入れによる収入		5,000	—	10,000
長期借入金の返済による支出	△	92	481	7,669
配当金の支払額	△	538	538	1,040
その他の	△	0	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー		<b>4,368</b>	<b>△ 1,020</b>	<b>1,288</b>
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	△ 0	0
V 現金及び現金同等物の増減額		2,948	△ 3,189	5,557
VI 現金及び現金同等物の期首残高		13,238	18,796	13,238
VII 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		—	100	—
VIII 現金及び現金同等物の四半期(期末)残高		16,187	15,707	18,796

## (5) 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 百万円)

項 目	施設管理 運 営 業	物品販売業	飲 食 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,668	20,263	3,743	32,675	—	32,675
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	521	141	273	936	( 936)	—
計	9,190	20,404	4,017	33,612	( 936)	32,675
営 業 費 用	8,749	18,224	3,929	30,903	( 219)	30,684
営 業 利 益	440	2,180	87	2,708	( 717)	1,991

当 四 半 期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位: 百万円)

項 目	施設管理 運 営 業	物品販売業	飲 食 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,230	20,426	3,778	33,434	—	33,434
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	498	152	472	1,124	( 1,124)	—
計	9,729	20,578	4,250	34,559	( 1,124)	33,434
営 業 費 用	9,030	18,524	4,143	31,698	( 373)	31,324
営 業 利 益	699	2,054	106	2,860	( 750)	2,110

## (6) 事業の種類別売上高

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参 考) (平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額
施設管理運営業		8,668	9,230	36,651
家賃収入		3,447	3,514	13,873
施設利用料収入		3,460	3,740	14,476
その他の収入		1,761	1,975	8,301
物品販売業		20,263	20,426	80,364
国内線売店売上		8,274	7,980	34,454
国際線売店売上		6,273	5,188	22,655
その他の売上		5,715	7,257	23,254
飲食業		3,743	3,778	15,502
飲食店舗売上		2,260	2,282	9,487
機内食売上		1,272	1,280	5,106
その他の売上		210	215	908
合 計		32,675	33,434	132,518